

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

和歌山県海南市 海南医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	12	対象	ド訓	救臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
52,563	10,377	非該当	7：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

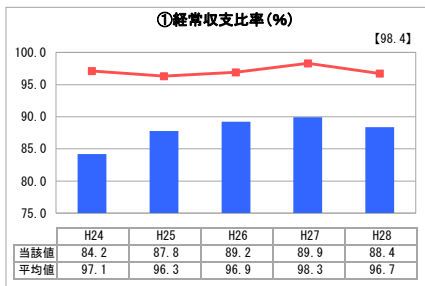
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
150	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	150
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
150	-	150

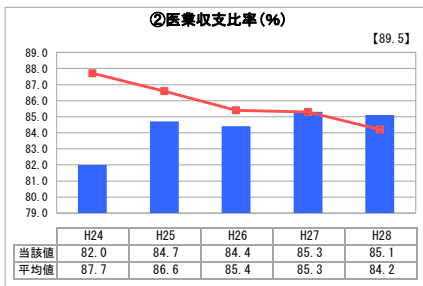
**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

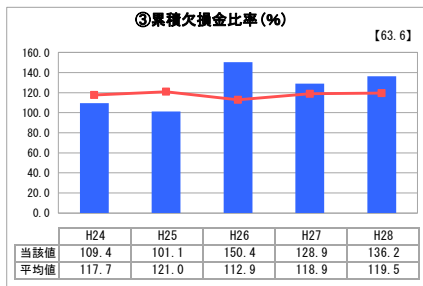
## 1. 経営の健全性・効率性



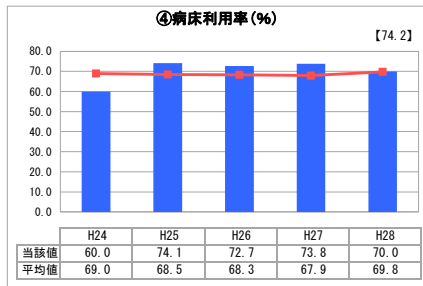
「経常損益」



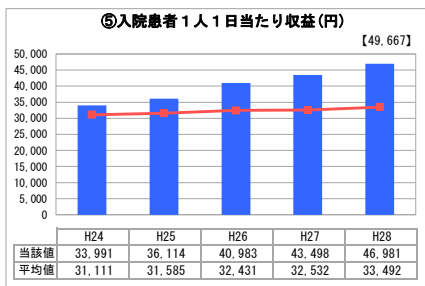
「医業損益」



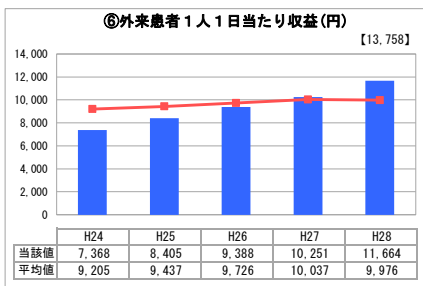
「累積欠損」



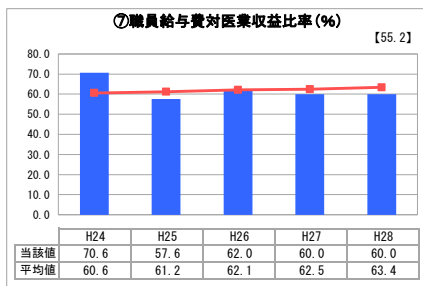
「施設の効率性」



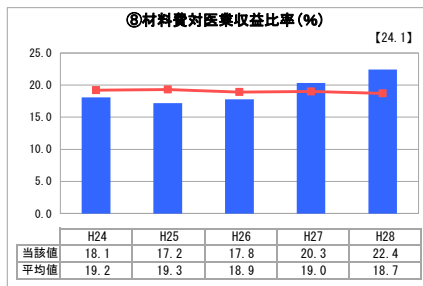
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

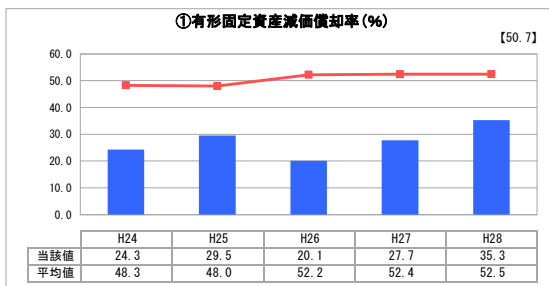


「費用の効率性①」

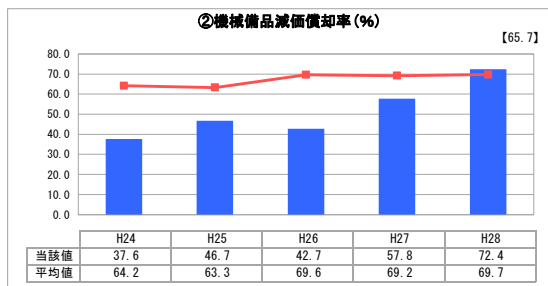


「費用の効率性②」

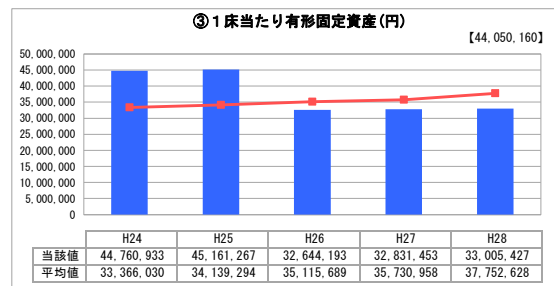
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

## I 地域において担っている役割

小児医療や救急医療を担っており、特に救急医療については強化を図っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成25年3月の新病院開院以降、新入院患者数や入院及び外来患者一人当たりの収益についても増加傾向にあり、平成28年度と同規模病院の平均を上回っているが、経常収支比率は100%未満となっている。そのため経営改善について、新公立病院改革プラン等に基づき、増収に向け取り組んでいるところである。また、病床利用率については、70%を上回っているが、更なる向上に取り組む。

### 2. 老朽化の状況について

新病院の開院が平成25年3月のため、建物や設備の老朽化は進んでいないが、その際に導入した医療機器も多く、機械備品については、減価償却率が高くなっており、今後の更新が必要となっている。

### 全体総括

新病院開院の影響で減価償却費が高水準となっている影響もあり、経常収支比率が100%を割り込んでいる。入院及び外来患者の1人1日当たりの収益は増加傾向にあり、引き続き、新入院患者の増加により病床利用率の向上に努める。また、医業収益比率では職員給与費は一定の水準にあるが、材料費等については、比率が上昇するなど、費用の抑制についても取り組み、経営改善を進めていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。